

小地域福祉活動情報紙

令和4年

5月号

“しょうちいき
つうしん”

編集発行／葛飾区社会福祉協議会 小地域福祉活動推進課



水元地区福祉活動運営委員会



令和3年度葛飾協働まちづくり表彰 受賞おめでとうございます!!

●「水元地区福祉活動運営委員会」について

平成23年、水元地域に暮らす高齢者の社会参加や地域とのコミュニケーションを活性化し、高齢者が安心していきいきと暮らせる地域を創造していくことを目的に発足しました。

発足から10年、活動を通して多くの区民の出会いの場を築いてきた功績が讃えられ、この度、令和3年度葛飾協働まちづくり表彰を受賞されました。

＜主な取り組み＞

- ・都立葛飾総合高校との交流事業
(葛総サロン“つながりの会”)
- ・ふれあい食事会、折り紙教室など



表彰式の様子
(令和4年3月)



葛総サロン“つながりの会”
(令和元年9月)

葛飾協働まちづくり表彰とは？



葛飾協働まちづくり表彰は、区内において、地域をより良くし、区民福祉の向上に寄与する活動に尽力されている個人や団体、事業者の皆様の功績を称えることにより、協働による夢と誇りあるふるさと葛飾を推進していくことを目的に葛飾区が実施しています。

＜情報紙に関するご意見・ご要望について＞

しょうちいきつうしんは年に4回発行しています。
今後、取り上げてほしい情報や内容などがございましたら、いつでもお気軽に各地区担当へご連絡ください。よろしくお願いいたします。

もくじ

- ・「新小岩北みのりふれあいネット」の紹介 …P2
- ・各地区小地域福祉活動の活動報告 …P3
- ・ウィズコロナの地域福祉活動～活動再開に向けて～ …P6

今回は「新小岩北みのりふれあいネット(新小岩北地区小地域福祉活動推進委員会)」をご紹介します。

新小岩北地区の取り組み

平成27年度、自治町会や民生・児童委員が中心となり「新小岩北みのりふれあいネット(新小岩北地区小地域福祉活動推進委員会)」が発足しました。

新小岩北みのりふれあいネットでは、身近な地域で「ふれあう」「支えあう」「助けあう」しくみを築き、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指すために、“ふれあい事業”を年3回実施しています。コロナ禍のため令和2年度以降の活動は休止としていますが、これまでに実施したふれあい事業は「ふれあいサロン」「はつらつ体操」「懐メロ歌声喫茶」など、参加者が楽しみながら交流を深められるよう工夫を凝らしています。また、開催地に偏りができるように、地域にある学校や福祉施設などから場所を提供してもらったり、サロンの運営は施設職員に協力してもらうなど、近隣の学校や施設と連携した取り組みを行っているのも特徴的です。

これまでに開催した“ふれあい事業”を一部ご紹介します♪

◇ふれあいサロン「認知症予防について&お茶会」

そんぽの家S西新小岩(サービス付き高齢者向け住宅)の食堂を借りて、前半は認知症予防の講話と体操を行い、後半は4～5名のグループに分かれてお茶会を行いました。

(令和元年11月開催)



◇介護予防体操&懐メロ歌声喫茶

新小岩北地区センターのホールで開催した懐メロ歌声喫茶では「懐メロのなっちゃん」を招き、昔懐かしい歌で参加者の心を鷲掴みにしました。(平成31年2月開催)



◇はつらつ体操&フォークダンス

二上小学校の体育館で延140名が集いました。「大勢の皆さんと出会えて最高の幸せです」など参加者から感謝の声が寄せられました。(令和元年6月開催)



◆みんなで健康教室

新小岩北みのりふれあいネットは、西新小岩五丁目町会のメンバーが中心となり町会会館で開催している「みんなで健康教室」と連携しています。

「みんなで健康教室」では、地域で互いに支え合う関係を大切にしており、各教室の講師は地元の方が担っていて、コロナ禍ではありますが毎回10～20名の方が参加し賑わっています。

【みんなで健康教室のメニュー】

折り紙教室、囲碁・麻雀教室、トークショー、盆踊り同好会など様々なメニューを展開しています。



▲折り紙教室
▲囲碁・麻雀教室

活動者の声 ～今後の“動き”や“思い”をお聞きしました～

- ・平成27年度からふれあい事業を開始し、少しずつこの取り組みが地域に広まってきましたが、感染症が流行し活動休止に…。しばらく活動はお休みしていましたが、いよいよ活動の再開に向けて5月の委員会で話し合いを行います！
- ・みんなで健康教室は、完全バリアフリーの町会会館で開催しています。子ども、高齢者、障がいのある方まで誰もが参加でき、交流し、楽しめる居場所を目指してこれからも取り組んでいきます！

各地区小地域福祉活動の活動報告(3月~4月)

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら、活動を再開・継続している地区の報告をします。

(感染症対策としてマスクの着用・検温・消毒・換気などを徹底し実施しています。)

〔敬称略〕

高砂地区

★見守り活動

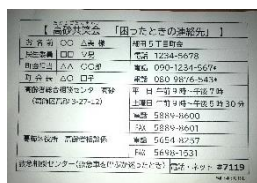
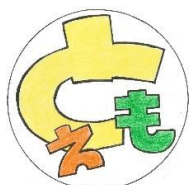
内 容：70歳以上の希望者に“さりげない見守り”を行っています。
日常生活の困りごとを相談できるよう「困ったときの連絡先」も配布しています。

さりげない見守り？

たとえば、洗濯物が干してあるか、郵便受けにものがたまっていないか、雨戸は閉じたままになっていないかなどの見守りを、日常生活で近くを通りがかった際に行います。

見守り協力員？

町会ごとに協力者を募っています。



年1回は安否確認も兼ねた在宅訪問をしています。

◀見守り希望者へ
「困ったときの連絡先」

東金町地区

★朝のラジオ体操の集い

内 容：ラジオ体操
日 時：毎月第2・4日曜日
午前8時~8時30分
会 場：区立わかば公園
参加者：約30名

“黄色いのぼり旗”
が目印です！



身体を動かすと免疫力も向上します！

各地区小地域福祉活動の活動報告(3月～4月)

金町地区

★サロン会

内 容：地域の方が気軽に立ち寄れる「サロン」

※ 創作内容は毎月変更

日 時：毎月第2水曜日 正午～午後3時

会 場：金町地区センター 2階ロビー

講 師：金町地区小地域福祉活動推進委員会

参加者：10～30名



4月は折り紙の「兜(かぶと)」
をつくりました。

亀有地区

★亀有花風船の会

第28回イベントを開催しました

内 容：花植え、茶話会

日 時：3月26日(土) 午前9時～11時

会 場：亀有駅前花壇、地区センター多目的ホール

参加者：66名



今回の茶話会では、大江戸ふるさと亀有音頭の紹介と踊り指導を行ったり、花のある風景の鑑賞会などを行いました。

亀有地区の紹介動画を公開中！

亀有地区の取り組みを動画にまとめました。
葛飾社協のホームページや facebook(フェイスブック)、Instagram(インスタグラム)などで公開しています。ぜひご覧ください！



【花風船の会の取り組み】

●通常活動

亀有駅南口・北口花壇の水やりや花柄摘みを毎週水曜日と土曜日に行っています。

●年間活動

年3回、花壇の植え付け後、亀有地区センターにて健康体操や防災のお話を聞くなどの茶話会を開催しています。

各地区小地域福祉活動の活動報告(3月~4月)

奥戸地区

★笑顔で会いましょう

内 容：体操など

日 時：毎週木曜日

午後1時30分~2時30分

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

第1・2週のみ開催

会 場：東奥戸集い交流館

参加者：10~15名



ソーシャルディスタンスをとって
みんなで元気に体操しています。

★ゆずの会

内 容：脳トレなど

日 時：毎週月曜日

午後1時30分~3時

会 場：西奥戸憩い交流館

参加者：10~15名



脳トレや手芸などを
行っています。

四つ木地区

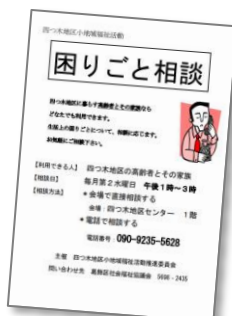
★困りごと相談

内 容：四つ木地区にお住まいの高齢者とそのご家族を対象
に困りごと相談を受け付け（予約不要）

日 時：毎月第2水曜日 午後1時~3時

会 場：四つ木地区センター 2階小会議室

“困りごと相談”
の旗が目印です！



困りごと相談の開催日は、
町会回覧や掲示板上でお知らせしています



ウィズコロナの地域福祉活動～活動再開に向けて～

新型コロナウイルス感染症が流行してから2年以上が経過しました。流行当初と比べて、現在はさまざまな感染症対策が進んでおり、活動の再開に向けて検討をはじめめる地区も増えています。しかし、いざ活動を再開しようと思っても「再開したいけど何から始めようか…」「活動したいという人もいれば、もう少し様子を見ようという人もいる。どうしよう…。」などさまざまな思いがあるのではないのでしょうか。

そこで、今回はコロナ禍で活動を再開するにあたっての3つのポイントをご紹介します。

ポイント① 委員会の中で意思確認をする

イベントやサロン活動の再開と再開後の運営は、メンバー全員の協力があって成り立つものです。「活動を再開するかどうか」「活動を再開するなら、どのようなことに取り組むか」など、メンバー間で話し合いの場をつくり、今後の意向について意思確認をしましょう。



活動の目的をメンバー間で共有しましょう。
話し合いの結果、活動再開に結びつかなくても、定期的に話し合いの場を持ち続けることが大切です。

ポイント② これまでの活動内容や実施方法の見直しを行う

活動休止期間中はこれまでの活動を見直す良い機会でもあります。活動再開に向けて検討する際は、“これまで取り組んできた活動”に固執せずに新たな活動に目を向けて検討してみるのも1つの考え方です。感染予防対策に十分配慮して実施できる取り組みを検討しましょう。

(例)



イベント型の活動だと
感染リスクが心配だわ…



小規模でも実施できる
サロン活動ならコロナ禍
でも取り組めそう！



ポイント③ ガイドライン等を参考にして活動再開の方法を検討する

これからの小地域福祉活動の運営も、長期的に新型コロナウイルス感染症と付き合いながら活動していく「ウィズコロナ」対策が必要になります。葛飾社協が発行したガイドラインでは、コロナ禍の活動で気をつけていただきたいことをまとめているので、ぜひご活用ください。

ぜひ活動再開のご参考にしてください♪

- ◆新型コロナウイルス感染予防における地域福祉活動再開へのポイント
- ◆小地域福祉活動における新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

